

人と人が出会う場所で 人をつなぐ存在に・・・

思い出をつなぐ本屋

今年のゴールデンウィークの幕開けと同時に、鳥取市河原町の旧八上保育所の建物にユニークな本屋さんがオープンしました。その名は遠足文庫。運営する「NPO法人遠足計画」は、本が大好きなメンバーたち。自分たちの好きなことを活かせる活動を企画し、「本と思い出をつなぐ」をコンセプトに、みなさんが大切にしてきた本を預かり、次に興味を持った人へ販売する事業を行うことになりました。

NPO 法人遠足計画



メンバー
藤田 純子 さん
Jyunko Fujita

メンバー
河上 奈名子 さん
Nanako Kawakami

た。

遠足文庫に本を売りたい人は、その本にまつわるエピソードなどの紹介文を記し本に値段をつけます。本が売れると、値段の2割を手数料として差し引き、残りを売り手にお返しします。現在、小説や画集など約300冊の本が並んでいます。訪れる人は、本と一緒に前の持ち主の思い出と出会うことができます。遠く広島から活動に参加している河上さんは、遠足計画の一番のファン。「本を読んだときに感じたことをしたた

めている姿を見ると、お金のやり取りとは違ったあたたかいものを感じます」と、遠足文庫の取り組みを語ります。

「地域の人をはじめ、県内外の人も集まり、本を通していろんな話ができれば」と、学生時代に活動へ参加した藤田さんは、この事業が新しいコミュニティ形成につながっていくことを期待しています。

安心して遊べる環境を

遠足計画は、2001年発足の子どもたちが外でおもいっきり遊べる活動を行う」と



目一杯体を動かして遊ぶ冒険きち

つとり冒険きち」が前身です。冒険きちの活動は、事業を拡大し、NPO法人遠足計画と名称を変えた今でも、主要事業として、毎月第2日曜日に湖山公園（湖山町北6丁目）で、また、依頼により出前で行われています。当時の小学生は、成長した今でもスタッフとして活動しています。藤田さんは「活動の楽しさを共有できているから続けてくれていきます。今では自分たちよりしっかりしているくらい」と照れくさそうに笑います。冒険きちでは、初めは誰

《7月の番組ガイド》

……………鳥取市行政番組……………

『こんにちは鳥取市です』【放送】毎週金・土

鳥取市の施策や事業の取り組み状況、各種行事、お知らせを紹介しします。

【話題・特集】

- ▷鳥取砂丘除草ボランティア
- ▷地域づくり懇談会
- ▷海開き
- ▷ごみの減量化（段ボールコンポスト）



昨年の「白兎海水浴場海開き」

静止画文字情報

『鳥取市からのお知らせ』【放送】毎週水・木・金・土



イベント・募集・相談などの各種お知らせを、文字画面と音声でご案内します。

特別番組

鳥取市議会『鳥取市庁舎耐震改修等に関する調査特別委員会』

特別委員会開催日の午後7時から、また週末の土曜午後2時から中継録画放送します。

いなばびよんびよんネット

……………自主制作番組……………

農業番組『いなばアグリタイム』【放送】毎週水・木

ネットメロンやハウスブドウ、桃など収穫の話や、水稲の穂肥についての栽培技術情報などを紹介しします。

地域情報番組『とっとりウオーキング』【放送】毎週日・月

小学校の新一年生の元気な学校生活の様子を紹介する『こんにちは一年生』を放送中です。

生活情報番組『びよんびよんワイド』【放送】毎週火

子育てや健康をテーマに、暮らしに役立つ情報や話題をお届けします。

手話番組『手話でコミュニケーション』【放送】毎週日・月

ニュースや話題、行事、お知らせを手話や字幕で紹介しします。

※番組の放送時間や内容はホームページまたはデジタル放送の電子番組表(EPG)をご覧ください

情報をお寄せください！

いなばびよんびよんネット TEL 0857-22-6111

※放送予定は予告なく変更することがあります。
番組の放送時間は、ホームページでも紹介しています。
<http://www.inabapyonpyon.net>



思い出の本が集まる遠足文庫

「きちがなくても地域の人がいる中で子どもたちに安心して遊べるように、自分たちの活

とどう遊んでよいか分からない様子の子どもも、年齢の違いの中に入れてようにな

人とのつながりを作る

動が子どもだけでなく保護者や地域の人たちに浸透していくことを願っています。

「身を削って何かをしているのではなく、肩肘張らず、その時できることをできる範囲でやっています」と河上さん。県外で働きながらも参加しているのは、得意なこと、できることでお互いがフォローし合える仲間だからこそ。藤田さんも「活動を通して人と知り合い、刺激を受けることが生き方に合っている」と次

の出会いにワクワクしています。

本と思いい出をつなぐ遠足文庫や、子どもたちの遊びをつなぐ冒険きちなど、遠足計画の活動がめざすのは、人と人とが交流会うきっかけづくり。「人が何をしたい、どんなことが得意かを知っていると、安心感が生まれます」と藤田さん。人と人が出会い、影響し合って、また次の人に交流会う。そんな出会いが重なっていけば、このまちはもっと面白く、もっと元気になると、お二人は信じています。

出前で遠足文庫を出店

7月28日（土）、午後1時から午後4時まで、鳥取駅前商店街で「かえっこバザール2012」が行われます。子どもたちが、使わなくなったおもちゃなどをポイントに変え、買い物をするこの企画。遠足計画は、企画段階から携わっています。また、イベントに合わせて遠足文庫を出前出店。「たくさんの人にきていただいで活動を知ってもらいたい」と藤田さんらはメッセージを送ります。